



神奈川県
聖母歯科医院

豊山 洋輔
先生

今回のアイテム

コンポローラー／ローラー型CR充填器

充実した7種のチップをフル活用し、CR充填を楽しんで頂きたい

近年一般人の審美性に対する要求が高まってきたっており、例えば健保のCR充填であっても色調、形態については高い精度が要求され、それを満たす事が診療期間の評価に繋がってしまう事も少なくない。

最新のCR系接着材料はプレミス等をみても分かる様に、色調・透過性とも極めて高いものとなっている。

形態については歯科医師のテクニクが最も問われるところであり、特に前歯のCLASS 5の修復等は目立つだけに頭の痛い問題であろう。

この頭の痛い問題を

簡単に解決してしまうのがコンポローラーである。

下の写真をご覧頂きたい。変色著しい方が筆者の愛用品であり今回比較撮影し愕然とした次第であるが、愛用度に関してはご理解頂けると思う。

そもそも筆者とコン

ポローラーの繋がりは深く2005年のIDSにおいて紹介され、是非日本へ導入して頂きたいとお願いし、同時にサンプルもおねだりして以来である。

ハンドル部分は繰り返し使用の滅菌にも変色以外は十分耐えるが、チ

ップは回転が渋くなるので再利用せず使用毎の交換が望ましい。

ともかく本製品は「使ってみなければ分からない」製品であり、充実した7種のチップをフル活用しCR充填を楽しんで頂きたい。



LDAリサーチより優れた歯科用機材に贈られるSelectAwardを受賞しています。
(2008年11月)



部位に応じた7種のチップが用意されている。